

編 集 後 記

大変遅くなりましたが、懸案の「きべりはむし総目次(1972-1997)」ができあがりましたのでお届けします。ご覧のとおり55ページの大冊となり、通常号と変わらないボリュームとなってしまい、25年の重みを改めて感じています。発行経費の不足から皆さんに実費負担の形をとらせていただきましたが、多くの方の寛大なる御理解をいただきましたことを紙面の上からですが厚く御礼申し上げます。

この総目次は、第1巻から第25巻までの記事を収録しております関係上、年度は変わりましたが“第25巻”(第4号)として位置づけましたのでご了承ください。

この総目次を見ると会の歴史とともに兵庫県の昆虫研究の変遷が垣間見えるような気がします。コウチュウ目とチョウ目の記事が多いのは、どこの同好会誌でも同じ傾向ですが、本誌はコウチュウ目に篤いのが特徴です。しかし一方では、高橋寿郎さんも巻頭で述べておられるように、昆虫類全般にわたってオールラウンドな内容ではありません。もちろん、「その道の専門家」がいるかないかで大きく左右されるわけですが、普段目を向けることが少ない(?)虫たちも注意して観察みると、案外知られていない生態や分布状況が見えてくるかもしれません。25周年の節目に当たり、「きべりはむし」誌の編集を担当している私たちも、「兵庫昆虫同好会」の良き伝統を活かしながら、兵庫県の昆虫相解明に向けた質の高い会誌づくりをめざしたいと考えておりますので、会員の皆様の御協力をお願いいたします。

さて、今年の異常気象、エルニーニョ現象の影響がいまだに残っているらしいのですが、虫たちの活動はどうでしょうか。気になるところです。観察記録等お寄せください。次号(第26巻第2号)の原稿締切は9月末日となっておりますので揮って御投稿下さい。

(編集担当：近藤伸一・高島 昭)

きべりはむし 第25巻 第4号

1998年3月31日発行

発 行：兵庫昆虫同好会

〒652-0054 神戸市兵庫区氷室町1丁目44 高橋寿郎方
振替 01170-3-26646

編 集：近藤伸一・高島 昭

原稿送付先 〒671-2201 姫路市書写2542-2 高島 昭 宛

印 刷：岩峰社(東京)